



三井金属

2026年 6月 18日

各 位

マスバランス方式による 100%リサイクル電気銅の供給開始について

当社（社長:池信 省爾）は、グループ会社である日比共同製錬株式会社（社長:高橋 隆智、以下「日比共同製錬」）で生産された電気銅について、国際規格である ISO 22095-2 に準拠したマスバランス方式による 100%リサイクル電気銅の供給を開始します。

銅製錬業界では、銅精鉱とリサイクル原料を用いて電気銅を生産しております。日比共同製錬では、循環型社会への貢献の見地からリサイクル原料の積極的な処理に注力しており、業界内においても高いリサイクル原料処理比率に達しております。この特徴を活かし、CoC (Chain of Custody) におけるマスバランス方式により、リサイクル原料由来の銅製品の供給を通して、お客様に環境付加価値をご提供できる体制を構築いたしました。また、その運用体制について、第三者保証機関である DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社による妥当性確認を受け、第三者保証を取得しています。

本保証の取得は、2025年4月に取得した「The Copper Mark」認証、ならびに2025年10月に取得した「電気銅の CFP に関する第三者保証」と同様に、日比共同製錬が持続可能な銅製錬所へ進化していくための重要なステップであると考えております。

また、当社の金属事業では、「持続可能な社会の実現に向けたソリューションの提案・提供」をミッションに掲げており、今回の取組みにより、お客様へのさらなる環境価値の提供につながるものと位置づけています。

なお、当社分に相当する製品について、共同出資会社であるパンパシフィック・カッパー株式会社を通じて販売する予定です。

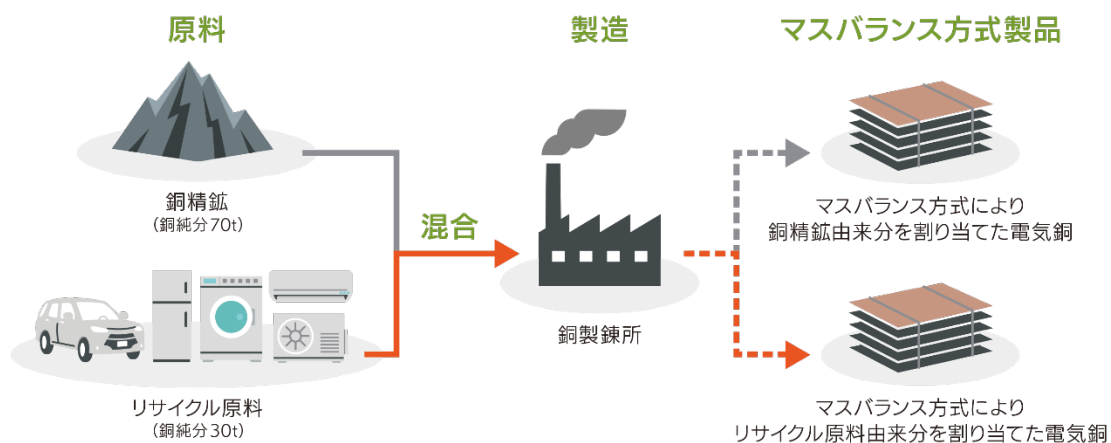
当社は、パーパスである「探索精神と多様な技術の融合で、地球を笑顔にする。」を基軸に、2030年のありたい姿である全社ビジョン「マテリアルの知恵で“未来”に貢献する、事業創発カンパニー。」を実現することで、サステナブル（持続可能）な社会づくりに貢献します。

<マスバランス方式について>

特性や由来の異なる原料が製造工程の途中で混合され、個々の原料を区別できない製品が製造される場合に、特定の特性や由来を持つ原料の投入比率に応じて、製品にその特性を割り当てて管理する手法です。

当社では、本手法に基づき、リサイクル原料由来分の特性を特定の電気銅製品に割り当てています。

マスバランス方式のイメージ(例)



※本図はマスバランス方式の概念を示すイメージであり、実際の配合比率や物理的な含有状況を示すものではありません。

※原料は製造工程内で混合されています。本製品はマスバランス方式に基づき、リサイクル原料由来分の特性（環境価値）を割り当てて管理したものです。したがって、本製品が物理的にリサイクル原料を含有していることを意味するものではありません。

以 上

【お問い合わせ先】

三井金属 経営企画本部 コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-5437-8028

E-mail PR@mitsui-kinzoku.com